

原油価格・物価高騰等に係る農林漁業者への支援についての 緊急提言

コロナ禍の影響が長期化する中、世界的な資材やエネルギー価格の高騰等に加え、ロシアによるウクライナ侵略や急激な円安が、燃油・配合飼料・肥料等の調達コストや電力料金のさらなる上昇を招いており、農林漁業者の経営環境は一層深刻さを増している。

また、コロナ禍による観光や外食需要の減少等により、全国的に米の需要が低迷している。これに伴い、米の民間在庫量が増加し、米価の低迷が続いており、米農家は大変厳しい状況に直面している。

農林水産業は地方の基幹産業の一つであり、将来にわたって足腰の強い魅力ある産業として成長・発展させていく必要がある、そのためには生産現場における生産効率や収益性を高める取組みを進めることが重要である。

現下の厳しい状況を乗り越え、農林水産業の持続的な発展を図るため、次の事項について真に実効性のある大胆かつ強力な対策を講じるよう強く提言する。

1 燃油及び原材料・資材価格等の高騰対策の拡充

燃油や配合飼料、肥料価格、農業水利施設の電力料金等の高騰により、生産コストが増加している農林漁業者の経営安定化を図るため、「セーフティネット」の大幅な拡充など、農林漁業者の負担軽減対策をさらに強化すること。

2 厳しい状況に直面する米農家への支援

米農家の所得を確保し経営の安定を図るため、米の消費拡大策を重点的に支援するとともに、水田農業の高収益化を一層推進すること。

3 農林水産業の成長産業化に向けた支援の充実

他産業のノウハウやスマート農林水産技術を活用した収益力向上の取組みや、特色ある農林水産物のブランド化に対する支援を拡充・強化すること。